

JR 西日本 × 大阪公立大学

まちのにぎわい創出アイデアコンテスト2022 応募要項

■ 趣旨・目的

JR 沿線におけるまちのにぎわい創出を目指して、学生ならではの視点からより新しいアイデアを募集するコンテストを、2019 年度より JR 西日本と大阪市立大学の連携企画として開催してきた。大阪公立大学となった 2022 年度もこれまでの趣旨を引き継ぎ実施する。企画・立案から最終アイデア提案までを通して、より地域を知り、地域課題の解決や地域活性化について考える機会を得ることを目的としている。また、各報告会を設定し、学生と JR 西日本の社員が直接意見交換を行える交流の場を設けることで、より現実に即した企画を創出する機会を提供する。これにより、学生のアイデアを受けて JR 西日本における具体的な施策反映に向けた検討機会の創出を目指すとともに、施策実施により地域社会への貢献を図る。

■ 募集内容

対象区間内の沿線地域について、下記のテーマに関連したアイデアを募集します。地域の課題解決に向けた地域活性化やまちのにぎわいを創出する視点が盛り込まれた、魅力的なアイデアをご提案ください。

テ ー マ 将来、駅にあっという間と思うサービス

※今回のテーマである駅とは、ホームや改札周辺及び構内のお店や駅ビル等をイメージしています。

対象区間 大阪環状線、阪和線

■ 応募資格

- ・大阪公立大学（大阪市立大学、大阪府立大学を含む）に在籍する学部生または大学院生（個人またはチーム）であること。
- ・チームの場合は 1 チーム最大 10 名まで（指導教員を除く）とする。ゼミなどでの参加も可。
- ・中間報告会及び最終報告会への参加が可能なこと。（チームの場合は一部メンバーのみでも可）

■ 応募方法

エントリーシートに必要事項を記載し、〆切までにメールにて提出してください。

応募〆切 2022 年 10 月 3 日（月） 17 : 00

提出先 gr-shak-Req@omu.ac.jp

（大阪公立大学地域連携センター 担当：山本・大石）

■ スケジュール（※状況により、開催方法が変更になる可能性があります。）

○中間報告会 2022 年 11 月 15 日（火） 13 : 00～ 杉本キャンパスにて開催(予定)

経過報告について 1 組 15 分程度（発表 10 分+質疑応答 5 分）の発表を行い、JR 西日本社員がフィードバックを行います。

※エントリー多数の場合、発表時間の短縮や別日程の調整を行う可能性があります。
また中間報告会にて一次審査を実施する可能性があります。

○最終報告会 **2023年1月18日(水) 13:00～ 杉本キャンパスにて開催(予定)**

最終提案内容について1組15分程度(発表10分+質疑応答5分)の発表を行い、
JR西日本社員による審査を実施します。
優秀な発表には表彰等の授与を行います。

■ 審査および表彰

審査員

西日本旅客鉄道（JR西日本）近畿統括本部 大阪支社
副支社長 ほか JR西日本社員（計5名程度）

表彰

● 「ベストビジネスモデル賞」

対象区間内の地域におけるテーマに沿った地域活性化の視点が盛り込まれ、顕著に
優れた現状分析や課題の抽出、実現可能な具体的な解決策が盛り込まれていること。

● 「ベストユニーク賞」

対象区間内の地域におけるテーマに沿った地域活性化の視点が盛り込まれ、顕著
に優れた現状分析や課題の抽出、斬新な課題解決策が盛り込まれていること。

※その他、参加者には「グッドアイデア賞」が与えられます。

※提案によって表彰内容を変更する可能性があります。

※優秀な発表内容についてはJR西日本にて施策反映、具現化される可能性があります。

※表彰された発表の知的財産権の帰属先については、アイデアの施策反映により、JR
西日本と協議の上決定します。

■ その他

- ・参加者は必ず学研災（学生教育研究災害傷害保険）や学研賠（学研災付帯賠償責任保険）等の保険に加入すること。
- ・演習や講義等における詳細説明や話題提供、JR西日本職員への聞き取り調査、データ提供等を参加者が希望した場合は、JR西日本の協力のもと可能な限り対応します。
- ・調査活動にかかる費用は参加者の自己負担とします。

■ 問合せ先

大阪公立大学地域連携センター（担当：山本・大石）

大阪市住吉区杉本 3-3-138 TEL：06-6605-2068

E-mail：gr-shak-Req@omu.ac.jp

共催

西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 大阪支社 ・ 大阪公立大学地域連携センター